

あじきい



謹んで

新春のお喜びを
申し上げます



理事長 皆川 正好

いつも社会福祉法人三恵会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年は、近年稀にみる災害多発の年となりましたが、此処さいたま市に於いては何事もなく平穩に過ごせることに感謝したいと思えます。しかしながら天災はいつ起こるか分かりません。いざという時に備えておかなければなりません。

当法人でも災害に備え、設備や物資の準備をしています。災害の規模にもよりますが発生後一週間分の食料や生活に必要な電気等の確保をしていますので何とか乗り切れると思っております。これらの準備が徒労になる事が一番の望みですが。

今年一年、否これからもずっと平穩な日本で有ってほしいと思います。

新年明けまして
おめでとございます

施設長 皆川 慎一郎



つい最近まで夏の暑さをどうしようか考えていたはずが、気づけばもう寒い季節ですね。二〇一八年もあつという間の一年でした。去年は一月に大雪が降ったり、夏は四十度を超える暑さだったりと、天候に振り回された一年だったように思います。今年の気候はどうでしょうか。穏やかに過ごせるといいですね。

さて二〇一九年はいよいよ平成も終わり、どのような元号になるか楽しみです。来年にはオリンピックも開催され、これからまだまだ日本が変わっていくのだろうと感じています。三恵苑はお年寄りの皆様、ご家族の皆様、地域の皆様、また働いている職員が安心して過ごせるよう変わらぬ努力をまいります。本年も宜しくお願い申し上げます。



「元号に願いを」

園長 石川 健嗣

新しい元号は、「漢字二文字」「読み書きしやすしい」「国民の理想として相応し良い意味」「これまで用いられてない」「そして「俗用されない」といった基準で選定されるそうです。一九八九年一月から始まり、二〇一九年五月を以て三十一年間を終える平成。実は昭和、明治、応永に次いで四番目に長く続いた年号になります。



「国の内外にも天地にも平和が達成される」という願いが込められ平成と名付けたそうです。平成時代、皆さんにとつてどのような時代だったでしょうか。年の初め、家族と共に振り返ってみたいかがでしょうか。新しい元号は四月一日頃に公表される予定との事です。はたしてどんな元号になるのか楽しみです。本年もどうぞ宜しくお願いいたします。

新年明けましておめでとございます。

施設長 仁木 甲之

昨年の四月に「ひかわ」の大きな節目となる十周年を無事に迎えることが出来ました。例年になく大きな大きな本鮪を皆で美味しくいただきました。

入居者・ご家族・地域の皆様に支えて頂き本当にあつという間の十年でした。この年月で私たち「ひかわ」はどれだけ成長できたでしょうか。当たり前前の生活の実現に向け、職員一同試行錯誤しながら進んでまいりましたが、多少でも皆様のお役に立つことができたのならば幸いです。

今年には新元号に変わる年でもある為、初心に戻り入居者やご家族の皆様が笑顔になることを第一に考えて努力していきたいと思えます。





始です。

そんなことを周囲に言いふら
かしてありましたらある時 その
準備はしているの？」と聞かれハ
ツと。そうです、ある日突然立て
るものではありません。一年前
から住み始めたこの地域の方々
に認めてもらえるよう、行動を
おこそうと思う中高年男の年

「！」と声をかけるおじさん。
さて今後の目標はというと、
毎朝通学路に立って「オハヨ

若いころなら職業や年収・地
位の目標、ありたい家庭像など
考えたものです。



猪年といえれば前進！
将来のことを考えてみます。

新年明けまして

おめでと〜うございませす。

在宅介護支援センター

センター長 宮本 好彦

新春のお慶びを
申し上げます

シニアサポートセンター
社会福祉士 小幡 宏枝



新しい年を迎えました。平成
最後の年ですね。

皆様は、昭和から平成に変わ
った時、どこで何をしていました
か。

私はまだ子どもで
茨城の田舎で過ごし
ていました。今の自分
の歳は、当時の母の
年齢を超えますが、
それに比べると自分
の未熟さを感じます。



けれど昭和の七十代と今の
七十代は違いますよね。地域で
活動する方々の年齢を伺うと、
皆さんお若く見えビックリ。
私も頑張らなくてはと、元気を
頂きつつ介護予防の大切さを実
感！

今年も地域にお邪魔します。

職員一同頑張りますので、
宜しくお願ひ
致します。



テーマ「どんなクリスマス？」

三恵会全体のクリスマスが気になり、
各施設のクリスマスの様子を掲載し
ました。皆さんとても楽しそうです。



社会福祉法人 三恵会
三恵会だより第六十九号
平成三十一年一月一日